

事業番号	09 02 15	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	林業再生総合対策事業				担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト	2-3-6農山村産業クラスター形成プロジェクト 3-2-4環境・エネルギー自立地域創造プロジェクト			課・室	信州の木活用課		
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 1 林業再生の実現			E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	H21 ~ H26		

1 事業の概要

目指す姿	<p>○「林業経営団地」を設定し持続的な林業経営が図られるよう、森林の集約化と林内路網の一体的な整備を行なう。</p> <p>○充実した森林資源を有効に活用することにより、地域を支え、持続的に発展する競争力の高い林業・木材産業の構築を目指す。</p> <p><(H32) 県内作業道開設延長 3,497km、年間素材生産量 75万m3(長野県森林づくりアクションプラン)></p>
現状	<p>○多くの森林が利用可能な年齢となっているものの、木材生産コストが割高となっていることなどにより、一部の利用にとどまっているため、低コスト生産、安定的な木材供給が望まれている。</p> <p>○県内の森林所有が小規模・分散しており、一定規模の整備が困難である。</p> <p>○低コスト生産、安定的な供給を支える路網の整備量が少ない。</p>

県が関与する理由	<p>県関与の必要性あり</p> <p>県民との協働による実施：困難</p> <p>【左記の説明、根拠法令等】</p> <p>・森林整備加速化・林業再生事業費補助金実施要綱第1で、交付対象を都道府県と定義</p>
----------	--

事業内容	① 成果目標 (H25)				
	<p>○林業経営団地の累計面積 62,700ha(H25計画 24,900ha)</p> <p>○作業道開設累計延長 3,227km(H25計画288km)</p>				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H25事業実績	H25 (当初) (決算)	
林業再生境界明確化事業	補助金	・間伐及び路網整備の実施に必要な森林の境界の明確化 ・実施箇所 21箇所 ・補助率(定額) 45,000円/ha	46,170	40,100	43,200
林業再生基盤整備事業	補助金	・林業経営の基盤となる長期間利用できる作業道等の整備 ・実施箇所 95箇所 ・補助率(定額) 林業専用道 25,000円/m、森林作業道 2,000円/m	708,338	366,516	713,800
合計			754,508	406,616	757,000

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	前年度繰越	371,161		4,933	340,762
	当初予算	266,243	250,995	754,508	757,000
	補正予算			-3,000	
	合計(A)	637,404	250,995	756,441	1,097,762
	国庫支出金				
	県債				
	その他(繰入金)	637,404	250,995	756,441	1,097,762
	一般財源	0	0	0	0
	決算額(B)	637,404	246,062	406,616	
概算人員数(人)	3.60	2.40	2.40	2.40	
概算人員費(C)	29,729	19,819	19,819	19,819	
概算事業費(B(A)+C)	667,133	265,881	426,435	1,117,581	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26 目標
		目標	成果	達成状況	
林業経営団地の面積(ha)累計	51,634	62,700	79,310	達成	78,600
作業道開設延長(km)累計	2,939	3,227	3,300	達成	3,599

目標に対する成果の状況	林業経営団地からの木材生産を推進する目標を共有し、集中的な事業実施により目標を達成した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	目標達成に向け、早期発注に努め年度内完了を目指す。また次年度以降は他事業での取り組みを行う予定。